

各位

会社名 NISSHA 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也
 (コード番号 7915 東証第1部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 兼 最高財務責任者 西原勇人
 (TEL. 075-811-8111)

第2四半期連結累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の第2四半期連結累計期間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、2020年12月期通期連結業績予想につきましては、変更ありません。

記

2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 75,000	百万円 △6,000	百万円 △6,300	百万円 △6,900	円 銭 △138.24
今回修正予想(B)	77,000	△4,000	△4,200	△5,200	△104.13
増減額(B-A)	2,000	2,000	2,100	1,700	
増減率(%)	2.7	—	—	—	

(注)2019年12月期決算短信において「売上収益」と表示していた科目名を「売上高」に変更しました。なお、科目の内容は変更ありません。

修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績と新型コロナウイルス(COVID-19)の影響などを踏まえたうえで、最新の製品需要の動向を考慮しました。売上高は、COVID-19の影響により一部の製品需要は当初の想定を下回るものの、デバイス事業のタブレット向けなどの製品需要は当初の想定以上に推移し、前回予想を上回る見通しです。

営業利益は、売上高の増加の影響に加え、デバイス事業の需要増加による生産効率の向上や、経費削減の効果などにより、前回予想を上回る見通しです。これに伴い、税引前利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前回予想を上回る見通しです。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上